

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 26 年 11 月 6 日 (2014.11.6)

【公表番号】特表 2013-541761 (P2013-541761A)

【公表日】平成 25 年 11 月 14 日 (2013.11.14)

【年通号数】公開・登録公報 2013-062

【出願番号】特願 2013-528718 (P2013-528718)

【国際特許分類】

G 0 6 K 19/06 (2006.01)

G 0 6 K 7/08 (2006.01)

【F I】

G 0 6 K 19/00 E

G 0 6 K 7/08 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 9 月 18 日 (2014.9.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

容量性情報担体 (1) であって、

非導電性基板 (2) 上に少なくとも 1 つの導電性タッチ構造体 (3) が配置され、
該導電性タッチ構造体 (3) は、少なくともタッチポイント、結合面 (5) 及び / 又は導
体経路 (4) を含むことを特徴とする、容量性情報担体。

【請求項 2】

導電性インクを使うことによって又は転写フィルム法によって作製される請求項 1 の容
量性情報担体 (1) であって、該転写フィルム法は、以下の方法を含む；

a . ロール上に転写フィルムを設けるステップであって、該転写フィルムは担体フィ
ルムと、少なくとも或る特定のエリアにおいて該担体フィルム上に配置される導電性転写層
とを含む、設けるステップと、

b . 非導電性基板を設けるステップと、

c . 接着剤を供給するステップと、

d . 前記基板上に、及び / 又は前記転写フィルム上に、構造化されるように c) による
前記接着剤を塗布するステップと、

e . 前記基板上に、構造化されるように、前記転写フィルムを塗布するステップを含み
、

前記非導電性基板上の、少なくとも或る特定のエリアにおいて、タッチ構造体 (3) と
して導電層が配置される。

【請求項 3】

容量性情報担体 (1) の製造方法であって、

a . ロール上に転写フィルムを設けるステップであって、前記転写フィルムは担体フィ
ルムと、少なくとも或る特定のエリアにおいて前記担体フィルム上に配置される非導電性
転写層とを含む、設けるステップと、

b . 導電性基板を設けるステップと、

c . 接着剤を供給するステップと、

d . 前記基板上に、及び / 又は前記転写フィルム上に、構造化されるように c) による

前記接着剤を塗布するステップと、を含み、

前記導電性基板上の、少なくとも或る特定のエリアにおいて、タッチ構造体(3)として導電層が配置される、容量性情報担体の製造方法。

【請求項4】

容量性情報担体(1)であって、

請求項3に記載の方法に従って作製される、容量性情報担体。

【請求項5】

容量性情報担体(1)であって、

非導電性基板(2)上に少なくとも1つの導電性タッチ構造体(3)が配置され、該導電性タッチ構造体は指先の配列及び/又は特性を模倣することを特徴とする、請求項1、2又は4に記載の容量性情報担体。

【請求項6】

容量性情報担体(1)であって、

前記接着剤は導電性接着剤であることを特徴とする、請求項5に記載の容量性情報担体

。

【請求項7】

容量性情報担体(1)であって、

少なくとも前記タッチ構造体(3)は更なる層によって覆われることを特徴とする、請求項1～6のいずれか一項に記載の容量性情報担体。

【請求項8】

容量性情報担体(1)であって、

前記タッチ構造体(3)を覆う前記更なる層は紙層、フィルム層、塗料層、ラッカー層及び/又はそれらの組み合わせであることを特徴とする、請求項1～7のいずれか一項に記載の容量性情報担体。

【請求項9】

容量性情報担体(1)であって、

該情報担体は、前記基板(2)を完全に、又は部分的に覆う少なくとも1つのカバー層(6)を有することを特徴とする、請求項1～8のいずれか一項に記載の容量性情報担体

。

【請求項10】

容量性情報担体(1)であって、

該情報担体(1)は物品(7)に接続されるか、又は該物品(7)自体が基板(2)としての役割を果たすことを特徴とする、請求項1～9のいずれか一項に記載の容量性情報担体。

【請求項11】

容量性情報担体(1)であって、

前記付着されたタッチ構造体(3)は、インクジェット法によって、又はレーザー法によって、アディティブ法及び/又はサブトラクティブ法を用いて、その構造化に関して或る特定のエリアにおいて変更可能であることを特徴とする、請求項1～10のいずれか一項に記載の容量性情報担体。

【請求項12】

情報を取得するためのシステムであって、

a．請求項1～12のいずれか一項に記載の少なくとも1つの容量性情報担体(1)と

、

b．少なくとも1つの容量性エリアセンサー(9)と、

c．a．とb．との間の静的接触及び/又は動的接触であって、これを通じて、容量性相互作用が達成される、静的接触及び/又は動的接触とを含む、情報を取得するためのシステム。

【請求項13】

前記容量性相互作用を通じて、前記情報担体(1)の前記タッチ構造体(3)は、前記

エリアセンサー（９）に接続されるデータ処理システムにとって評価可能であり、前記データ処理システムは、前記情報担体（１）に関連付けられるイベントをトリガーすることができることを特徴とする、請求項１２に記載のシステム。

【請求項１４】

前記エリアセンサー（９）及び／又は該エリアセンサーを含む前記デバイス（８）は容量性タッチスクリーン及び／又はタッチパッドを備え、スマートフォン、携帯電話、ディスプレイ、タブレットＰＣ、タブレットノートブック、タッチパッドデバイス、グラフィックスタブレット、テレビ、ＰＤＡ、ＭＰ３プレーヤー、トラックパッド及び容量性入力デバイスを含むグループから選択されることを特徴とする、請求項１２又は１３に記載のシステム。

【請求項１５】

少なくとも１つの情報担体（１）は少なくとも或る特定のエリアにおいて少なくとも１つのエリアセンサー（９）と接触していることを特徴とする、請求項１２～１４のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項１６】

前記エリアセンサー（９）は、前記情報担体（１）に対して動く際に、該情報担体（１）から完全又は部分的な情報を徐々に受信することを特徴とする、請求項１２～１５のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項１７】

複数の情報担体（１）が、組み合わせて又は、隣同士に、及び／又は上下に、及び／又は時系列で組み合わせて読み取られることを特徴とする、請求項１２～１６のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項１８】

情報を取得するための請求項１、２又は４のいずれか一項に記載の容量性情報担体の使用であって、

a．少なくとも１つの容量性情報担体（１）であって、該情報担体は非導電性基板（２）を有し、該非導電性基板は少なくとも１つの導電性タッチ構造体（３）を備える、少なくとも１つの容量性情報担体（１）と、少なくとも１つの容量性タッチセンサー（９）とを設けることと、

b．前記少なくとも１つの情報担体（１）を前記少なくとも１つのエリアセンサー（９）と接触させることであって、該接触は静的及び／又は動的とすることができる、接触させることと、

c．前記エリアセンサー（９）と前記情報担体（１）との間の容量性相互作用をトリガーすることであって、該容量性相互作用を通じて、前記情報担体（１）の前記タッチ構造体（３）は前記エリアセンサー（９）に接続されるデータ処理システムにとって評価可能になり、前記情報担体（１）に関連付けられるイベントをトリガーすることができる、トリガーすることを含む、情報を取得するための請求項１、２又は４のいずれか一項に記載の容量性情報担体の使用。

【請求項１９】

前記情報担体（１）はデータ処理システム内のデータセットに割り当てられ、該データセットは一定のままである、請求項１８に記載の少なくとも１つの情報担体（１）の使用。

【請求項２０】

前記情報担体（１）はデータ処理システム内のデータセットに割り当てられ、該データセットは変化する、請求項１８に記載の少なくとも１つの情報担体（１）の使用。

【請求項２１】

前記情報担体（１）は、エリアセンサー（９）に関連して、前記タッチ構造体（３）を介してデータ処理システムの動作に割り当てられるか、又は該動作をトリガーすることの特徴とする、請求項１８～２０のいずれか一項に記載の少なくとも１つの情報担体（１）の使用。

【請求項 22】

少なくとも2つの情報担体(1)が組み合わせられ、該組み合わせを通じて、イベントがトリガーされることを特徴とする、請求項18～21のいずれか一項に記載の少なくとも1つの情報担体(1)の使用。